

1 2 消防団活性化事業（茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会）
別記様式（第3条関係）

事務事業評価調査書（26年度）

No.	1 2		作成日	平成26年9月19日	
総合計画	章	1	住みよいまちづくり	年度	平成25年度事業
	項	2	安全・安心に暮らせるまちづくり	課等名及び係名	消防本部
	節	4	消防・救急体制の強化	記入者職氏名	総務係長 鈴木一宏

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
事務事業名	消防団活性化事業（茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会）			
事業概要	対象	茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会		
	目的	消防団員の技術の向上及び士気の高揚を図る。		
	実施内容	平成25年度の茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会には、第8分団が出場しました。大会運営は、ひたちなか市が担当しました。		

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	一般会計		過疎計画	施策区分	
	款	08	消防費			
	項	01	消防費	事業名 (施策名)		
	目	02	非常備消防費			
	事業名	消防ポンプ操法出場補助金		根拠法令		

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

事業期間	開始	終了				
	年度	年度				
年度	事業費（決算・予算）	財源内訳（単位：千円）				
		国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22年度実績	987					987
23年度実績	969					969
24年度実績	1,663					1,663
25年度実績	1,722					1,722
26年度当初	1,679					1,679

特定財源の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
25年度分						

IV 執行状況

執行状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
状況説明	選抜大会を実施し県の大会に挑んでいる消防団もあるが、当町は輪番制を取っている。団員のサラリーマン化が進むなか、選手選考、訓練時間等に苦慮している。 また、当町のポンプ操法大会の実績は高く、伝統をつなごうと各分団とも鋭意努力している。		

V 問題点の概要

問題点	今年度で65回を数える大会である。当町では、9個の分団が輪番制で大会へ出場している。職業を持ちながらの活動であり、出場選手はもちろんサポートの団員達も訓練計画等に苦慮している。
-----	--

1 2 消防団活性化事業（茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会）

VI 成果指標

成果指標名	単位	25年度		26年度		27年度		28年度		対28年度 目標達成率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
競技大会結果		自 8位 小 優勝	優勝		優勝		優勝		優勝	
指標に表われない効果	<p>ポンプ操法は、消防団活動の基本であり、順位が上位でなくとも、選手はもちろんサポートの団員達も基本となる消防技術の向上に繋がる。</p> <p>また、分団ごとの輪番で実施しているため、分団内の連携、意思の疎通、士気の高揚を図り、消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律が施行(平成25年)され、出場分団の地元後援会との繋がりもできる。</p>									

1 2 消防団活性化事業（茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会）

◎二次評価（事務事業評価委員会による評価）

今後の方向性	2
※今後の方向性について、次の項目から選択してください。	
1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する
2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止
3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）	7 終了
4 見直し（実施規模を縮小する）	
【具体的内容】	
消防技術向上のため、引き続き事業に取り組むこと。	
【備考】	